

第18号

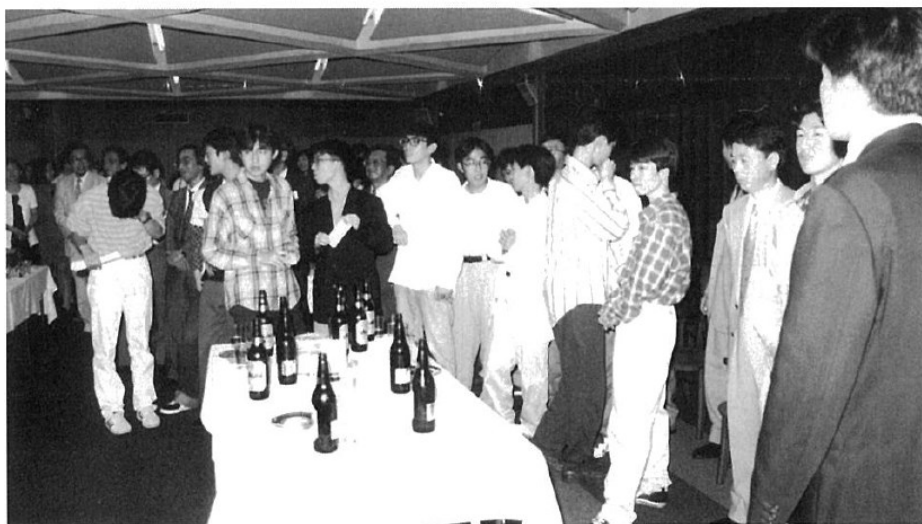
発行日 平成7年10月20日  
 発行所 東京青山同窓会事務局  
 〒151  
 渋谷区幡ヶ谷1-7-4  
 深津ビル4F  
 TEL 03-3378-6616  
 発行者 坂井 俊一

# 東京会報

東京青山同窓会

東京青山同窓会年間維持費  
 1口1,000円2口以上(年間)  
 会計幹事 岩原 昭(53回)  
 振込先  
 さくら銀行 神田支店  
 普3485843 東京青山同窓会  
 郵便振込口座 00150-9-4074

## 平成7年度新人歓迎会報告



平成7年6月16日(金)東洋経済ホールにおいて、例年通り新人歓迎会が開催された。

新人約70人、新潟より岡村卓二教諭、加藤弘教諭を迎え、また独協大の金子正史教授(70回)が新人に向け講演をされるなど盛会であった。

以下はその報告である。

### 開会の辞

東京青山同窓会幹事長  
 坂井俊一(64回)

64回卒業の坂井です。われらがこよなく愛する母校である新潟高等学校を卒業し、憧れの上級学校に進まれた新人諸君!おめでとうございます。同窓の先輩には元経団連会長から、今を時めく「オウム事件」の総指揮官である警視庁捜査一課長など各界、各層において数多くの方々が活躍しておられます。本日は先輩のお話を承り、前途に希望と抱負をい দিয়েこれからの学校生活を有意義なものにして頂きたいと念願するものであります。

### 歓迎の辞

東京青山同窓会会長 斎藤伸雄(44回)

会長を拝命しております斎藤です。卒業年次は44回です。本日はお忙しい中を多数お集まりいただき、有り難うございました。103回生の新人諸君、心から歓迎申し上げます。

東京青山同窓会では新人歓迎会を皮切りに年末の総会の他、同窓の卒業生の方に講演をお願いし、会食を催して相互の交流を深めております。

本日は、母校から先生方にもお見え頂いております。たいしたものも用意しておりますが皆さんの熱気で会を意義あるものにして頂きたいと思ひます。

また超多忙の中、斎藤名誉会長にお越し願っております。国のため、長野オリンピック委員長その他多数の分野において日夜奔走しておられますが、あえて今日はとくに時間をさいて頂きました。お話をお願いしたいと存じます。



### 東京青山同窓会名誉会長

斎藤英四郎(36回)

私は明治44年生まれの83才ですが、最初に上京したころは、東京は遠いところでした。磐越回りしかなく、朝出て東京に着くと、夜8時という時代でした。

学生生活を送った当初は言葉で苦勞をしました。「い」と「え」の区別がよく分からない。これだけテレビが発達し、新幹線で東京と地元の交流が盛になると、言葉も東京に同化されるから新人諸君は言葉に苦勞することもないでしょう。

言葉に苦勞はあっても、私は越後人であることに誇りをもっていた。頼まれれば隣の村にも出掛ける相互扶助の精神は越後の風土が生み出した尊い心掛けです。数年前、母校の創立100年行事が開催されたときも、心を広くもつのでなければ、世の中の発展は期しがたいという趣旨の講演を致しました。自分のものは自分のもの、人のものも自分のものであってはならない。

また、県内の金物産地から講演依頼を受けたとき、「裏日本」という言葉は使わないでほしいと言われカチンときた。裏も表もあるか。母校の応援歌にも「裏日本の覇者として」とあるように、覇者たんとする心掛けが大切なのだと述べた。鉄の話はあまりなかったように記憶しています。

新潟が生み出した協調精神とエリート校生の覇気が組み合わせられてこそ、諸君には明るい前途が展望されると確信するものです。



## 滝沢先生をかこむ会

昭和38年度(71回)卒業生は、「滝沢校長先生が来年退官される」とお聞きして、それを記念する意味を含めて9月15日に38会を開催いたしました。

当日は、戦後最大の台風の来襲をひかえ、また祝日でもありましたが、それにもかかわらず、新潟県内外の卒業生38名が新宿の寿司田に集まりました。終日快晴とは言えず変わりやすい天候でありました。

同会は佐野君の司会で夕刻4時から始まり、滝沢先生の話になると33年間の時空間は一挙にふっ飛び、出席の諸氏はそれぞれに青年の生き生きとした顔に変わり、ある者は嬉々として昔を想い出し、ある者はほろ苦い体験を想い出すなど本当に有意義なひとときを過ごすことができました。

滝沢校長先生が先生になられて初めて私達の担任をなされたこともあって、先生は当時の事を大変正確に記憶されており、現在の年齢を全く感じさせないほど若々しく明解にはなしをしていただきました。多感な高校生ということもあって、誰もが先生に対し強烈なイメージを持っていました。33年の空白があっても、先生のお話を聞いて先生に対する感覚がよみがえりました。本当に先生はご健康で、これからもご活躍されることと確信しました。引き続き、出席者一人一人が卒業後の生活環境、職場などについて語りお互いの状況を知り合いました。同級生、同窓生というものは不思議なもので、あちこちで33年前と同じ気持ちで素直に淡々と話し合



う場面が見られ、時間は瞬時に過ぎた様に思いました。筆者には高校卒業後、初めて会う同期生が何人かいましたが、お互いに変わりはてた様(?)に驚き近況を語り合いました。内容は職場のこと、欠席した友人のこと、子供の就職や結婚などが中心でしたが、中には政治、経済、文化論に華をさかしていた友人もいました。

これからも出来る限りお互いに連絡をとり合い、このような機会を持つていくことを、また、あらゆる社会、職場、家庭に健闘して行くことを誓い合って散会しました。

幹事 小飯塚 豊(71回)

### 事務局移転のお知らせ

10月11日の学年幹事会において、新事務局長に佐藤邦雄氏(75回)が正式に決定しました。これに伴い、事務局も、下記のとおり変更となります。

事務局 東京都渋谷区幡ヶ谷1-7-4  
深津ビル4F  
TEL.03(3378)6616(直通)  
FAX.03(5388)6794

## 新会長に上村光司氏

青山同窓会(本部)

平成7年度青山同窓会総会は、去る7月14日、ホテル新潟で開催された。

さすがに、母校の地元での総会だけに県外からも多数の校友が馳せ参じて、総数およそ800名。会場は、開宴前から溢れんばかりの熱気に包まれていた。

総会では、役員改選が報告され、永年にわたって、会長として親しまれ、東京総会にも毎年出席いただいていた鈴木正二氏(37回)が、勇退し、後任に新潟日報社前会長の上村光司氏(50回)が就任した。なお、幹事長も、赤羽良樹氏(63回)から石田瑞穂氏(67回)に交替した。

懇親会のアトラクションとしては、新潟名物「きれいどころ」の踊りが、出席者のさかんな喝采を浴びていたようだ。

本部総会には、東京会から、斉藤伸雄会長、坂井俊一幹事長、佐藤邦雄事務局長代行(当時)、佐藤良策前事務局長の4名が代表として出席した。

### 麻布大学教授今川八束氏死去

今川八束君が肺気腫で急逝した。享年68歳は長寿時代の到来を考えると早きに失し、惜しまれる。葬儀委員長は浅野牧茂日本大学名誉教授が努めた。

彼は52回生の中でも気骨のある学徒であった。昨年、アフリカ・ルワンダに医療団長として飛び、羅災した難民の救済に当たった。貴重な体験は昨年10月の東京青山同窓会の講演会で生々しいスライドとともに一同の胸を打った。

軍国主義一色の第二次世界大戦末期、軍関係の学校には振り向くこともなく、学問の途を選んだ。困難な食料事情を承知の上で旧制第一高等学に進んだ。その後、医科歯科大学で医学をおさめた。臨床医としても墨東病院別院長の重責を担っていたが、研究者としては、伝染病の最高権威であった。

環境衛生の行き届いた先進国日本では腕を振るう機会はあまりなかったと思うが、しかるが故に硬骨漢はアフリカに飛んだのであろう。生涯独身で通した。

(52回 豊岡 富栄)



## 53回生の集い

平成7年5月19日(金)東洋経済ビル8階会議室に在京者15名が集まって3年ぶりに顔を揃えた。

中島常雄君が農大網走分校より引き上げて来たこと、近泰男君がインド、中国における世界人口問題家族計画支援活動を終えて帰国したことが重なったので約2時間、お互いの健康を確認しながら祝杯を上げた。

平成7年は新潟中学を卒業して50年に

なったとのことで新潟でも6月2日卒業50年の会を開催して往事を偲んだとのこと。

## 参加者

荒川 邦寿  
石本 正夫  
小島 尚夫  
小林 武  
近 泰男  
近藤 圭二  
佐藤 修二  
佐藤 良策

三条 昭典  
中島 常雄  
中村 正彦  
長場 雅博  
林 博  
山田 又典  
山田 豊

(佐藤良策 記)

## 75回3年1組同級会報告

幹事 白鳥十三(高橋正)



今年の激しい暑さが始まろうとしていた7月17日、我が同級の霍間良介君のニューヨーク転勤の歡送会を口実にミニ同級会を銀座のレストランで開いた。わずか6〜7人ではあるが、「おう〇〇、10年ぶりか?」などと声を掛け合い、参加できなかった級友たちの消息などの情報交換をし、「ホントか?」「やっぱりなあ」と驚いたり納得したり約3時間。銀座の夜は大いに盛り上がり肝心の転勤祝いはそっこのけ。あれから数ヶ月…霍間君はニューヨークの水に慣れただろうか?3年1組のみなさんでご健闘をお祈りしております。



## 75回同期会報告

7月25日、東京青山のドイツ文化会館内のドイツレストランで75回卒業生の同期会があり、佐藤邦雄の強引な勧誘に逆らわず出席することとなった。

文化会館はすぐに見つかったものの、玄関ホール案内板にレストランの記載はなく、困ったなあと思っていたら、「松田!」と佐藤幹事の大きな声。ドイツに詳しい同氏の話しでは建物内のレストランの表示がないのはドイツではよくあるとのことだった。(日本で商売するなら日本風にしてほしいなあ)。

出席者27名中3年3組出身者が9名と圧倒的な人数であったが、昔の3組を知っている人は呑み会と聞けば集まる人物が3組には多いということを容易に認識できるであろう。それにしても3組は実に変なクラスであった。担任の斎藤先生に深くお礼を申し上げたい(健康を害されている由、ご回復を心からお祈りしております)。

ビール、ソーセージ、それに佐藤幹事差し入れのドイツワイン…愉快地飲み、食べ、談笑したひとときであった。青山卒業以来初めて会ったという人間も何人かいたし。

女性は今回以降無料にしようという動議が誰かから出され、反対者も特になくことからその旨決定された(出席者が女性ばかりになったらどうしよう)。

最後は佐藤幹事の流暢なドイツ語による挨拶でしめ、閉会(酔っ払っているとドイツ語でも理解できるから不思議である)。

その後有志連れ立って六本木へ。小生はやっと千代田線の終電に間に合いなんとか家にたどり着けた。

(松田 清 記)



## 82回同期会報告

幹事 日下部朋子

5月29日、恥ずかしながら卒業以来初めての(東京での)同期会を青山のレストランで開いた。(別に青山にこだわったわけではない)その名も「40歳のマドンナとプリンスたちへ」。

100通の案内状に対して参加者13名。行きたいが都合が合わなくて残念!というメッセージが6通。不参加の返信はがきにも細かくメッセージを書く所など、新潟育ちの誠実さがにじみでていて感慨深いものがあつた。卒業以来初めて顔を合わすと言うのがほとんどで最初は多少堅苦しい雰囲気。しかし乾杯以後は一気に20数年前に逆戻りし、面影もそのままにノリはほとんど高校生。お店の翬を買ったのではないと思うほどであった。その後強者たちは連れだって新宿へ。皆さん、お体だけは大事に。



# 卒業50周年 (昭和20年3月卒業)

## 52回卒業生名簿

|                     |        |        |
|---------------------|--------|--------|
| 浅田 稔                | 栗原 一也  | 広川 勲   |
| 浅水 彪                | 小島 嘉彦  | 村川 修二郎 |
| 阿部 穆                | 見島 寿一  | 宮原 昭三  |
| 阿部 和男               | 斉藤 茂実  | 渡辺 千春  |
| 磯 康彦                | 斉藤 泰五郎 | 豊岡 富栄  |
| 今川 八束<br>(平成7年4月逝去) | 坂井 保也  | 森 重郎   |
| 大塚 幹雄               | 佐藤 昭三  | 湯木 昭二郎 |
| 北村 新戸               | 塩田 欧弥  |        |
| 木原 陽                | 橋本 義行  |        |
| 金井 直                | 長谷川 彰  |        |
|                     | 広川 昭二  |        |

## 53回卒業生名簿

|       |        |        |
|-------|--------|--------|
| 荒井 邦寿 | 佐藤 良策  | 山田 又典  |
| 朝海 典  | 塩谷 芳男  | 山田 豊   |
| 五十嵐 力 | 三条 昭典  | 山岸 健二  |
| 石原 孝  | 長場 雅   | 林 博    |
| 石本 正男 | 中島 常雄  | 吉田 信一  |
| 岩原 昭  | 中村 正彦  | 渡辺 義隆  |
| 小島尚夫  | 中山 政男  | 上田 淳一郎 |
| 小林 武  | 玉木 将二郎 | 野田 栄次郎 |
| 近 康男  | 広野 研   | 大森 恵一  |
| 近藤 圭二 | 堀 時夫   | 小柳 俊一  |
| 佐藤 修二 | 密本 勝一  | 内田 昭   |

## 経営能率センター

### 労働保険事務組合併設

(社会保険労務士・経営労務コンサルタント)

東京都荒川区東日暮里5-49-8-204

Tel. 03-3807-5981

坂井俊一 (64回)

教育出版一すじ50年

## (株) 東洋館出版社

〒101東京都千代田区神田淡路町2-13

☎ 03-3253-8821

錦織 登美夫 (44回卒)

ぜひ  
ご協力ください!  
皆さんの加入が同窓会の  
発展に役立ちます。



メリット

ステイタスカード  
同窓生の証に

貴重な財源に

手間なし

ビジネス  
ネットワークに

## 同窓会カード登場!!

本校の卒業生ならどなたでも  
このカードが手に入ります。

事務局にご一報ください。

Tel. 03-3378-6616

- 1 カードにお名前と卒業回数が刻印され、同窓生としてのステイタスカードとなります。
- 2 同窓会の年会費が銀行引き落としとなり、いちいち郵便局へ出向く必要がなくなります。
- 3 加入者数によって、カード会社から同窓会に奨励金が支払われ、同窓会の貴重な財源となります。
- 4 同窓生の経営するレストランや小売業が提携することで、同窓会独自のネットワークサービスを構築できます。

GCカードとの提携により、クレジットカード、キャッシングカードとしても使えます。  
カード会社への入会金や年会費は一切無料です。